

ご意見用紙

玄海原子力発電所に関する県民説明会

※この用紙は、記入後エントランスホールの回収箱にご投入ください。
 ※本日、回収箱への投入が難しい場合は、裏面記載の県内各地に設置しています県政提案箱にご投函いただくことも可能です。

* なお、ご記入の前に裏面の〈お願い〉をお読みください。

主催者は県民でしょうか? であれば、県民に対し「お客様」と呼びかけるのは何故でしょうか?

| | | |
|-----|---|---|
| テーマ | ★該当する項目をチェックしてください (複数選択可)。 | |
| | <input checked="" type="checkbox"/> エネルギー政策に関すること | <input checked="" type="checkbox"/> 原子力安全対策に関すること |
| | <input type="checkbox"/> 原子力災害対策に関すること | <input type="checkbox"/> その他 |

「更に」更にという 四重五重の対策を経て、大変な人が、常力を費して

原子力発電を行なう必要があるのでしょうか? これは、今回参加して生じた疑問です。

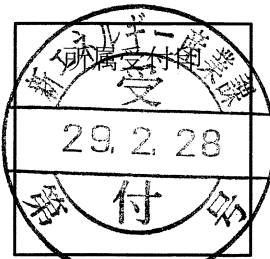
今日、以前は「絶対に」大丈夫だと言っていた対策が、余りにお粗末だったことがよくわかりました。東日本大震災程度の災害と想定外だった事は驚きです。

「これから安全を向上した」と考える段階で、稼働するのはいかがでしょうか。日本という地震の不安定な場所、南海トラフ東海地震並の地震と、200年程度のサイクルで発生しているという事があります。今回の規制が、もし「ヨーロッパ並」の想定であるのであれば、と心配でしてなりません。我々の目先の利益を享受するために、このような危険で、高コストなエネルギー供給システムが必要とは思えません。低コストの説明では、この説明と同じく納得できません。最終処分や補償も含めた経費をお示し頂きたい。

会場名に○をつけてください⇒

唐津・武雄・佐賀・**伊万里**・鳥栖

回答に
F117



45

※ 玄海の貯蔵状況 超過して3.8年しかないという対策はあるのでしょうか?